

医学部医学科において新型コロナウイルス感染症罹患・濃厚接触者・接触者が発生した場合の対応のガイドライン

2021年4月21日医学部医学科教務委員会承認

このガイドラインは、医学部医学科において罹患・濃厚接触者・接触者が発生した場合の学生への指示・指導の方針として策定。

学内外での臨床実習の有無にかかわらず適用する。

別紙「医学部医学科において新型コロナウイルス感染症罹患・濃厚接触者・接触者が発生した場合の対応フローチャート」で流れを確認する。

「新型コロナウイルス感染症罹患・濃厚接触者・接触者が発生した場合の対応」を図示

●罹患となった場合

発症からの日数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
罹患	発症	PCR陽性	入院、宿泊施設等での療養										退院等（退院後28日間は保健所指示により経過観察） 隔離解除後は基本的感染対策（マスク着用・手指衛生）を徹底しながら登校可能					

●濃厚接触者もしくは接触者となった場合

罹患者との最終接触からの日数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15								
濃厚接触者	最終接触		濃厚接触者の認定直後から自宅待機	保健所指示によりPCR検査⇒陰性										検査結果にかかわらず、自宅待機						待機解除	隔離解除後は基本的感染対策（マスク着用・手指衛生）を徹底しながら登校可能			
接触者	最終接触		接触者の認定直後から自宅待機	保健所の指示によりPCR検査⇒陰性			検査結果（陰性）の翌日、待機解除																	

※PCR検査の結果を医学部医学科教務担当に必ず連絡し、登校許可を得ること。

※濃厚接触者・接触者の判定は保健所の判断に委ねるが、必要に応じて大学病院の感染対策チームが判断をすることがある。

●感染源調査のためのPCR検査対象となった場合

PCR検査の陰性が確認され次第、登校可能

●風邪の症状（発熱・咳・鼻水・咽頭痛・倦怠感等）又は味覚障害・嗅覚障害などの体調不良の場合

症状改善からの日数	0	1	2	3	4	5	6	7	8										
体調不良者	症状改善	自宅待機		待機解除															
	症状改善	PCR検査⇒陰性	待機解除																
		隔離解除後は基本的感染対策（マスク着用・手指衛生）を徹底しながら登校可能																	

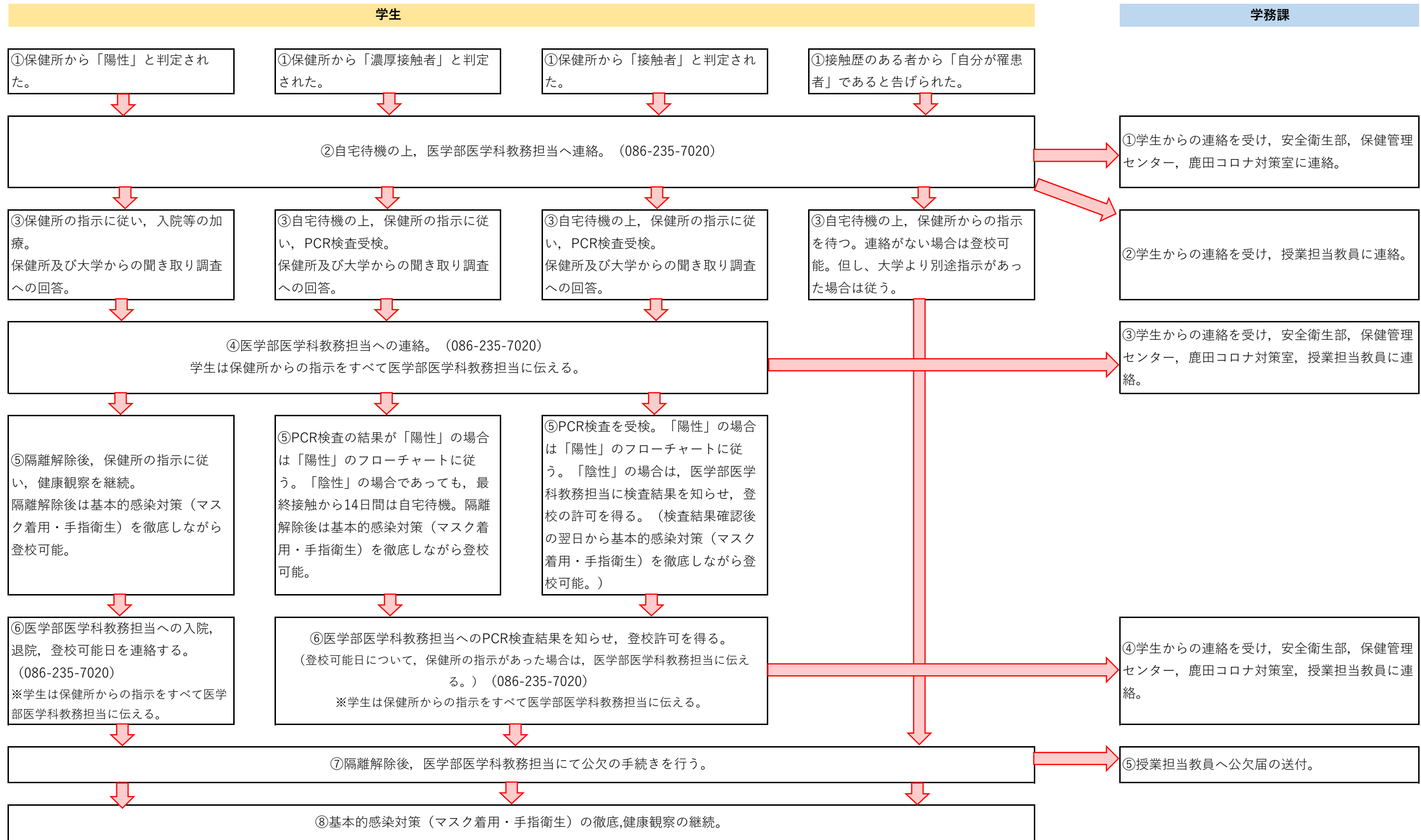
※学外実習の場合、受入先病院の規定に従う。

※PCR検査の結果を医学部医学科教務担当に必ず連絡し、登校許可を得ること。

【用語説明】

- 濃厚接触者：新型コロナウイルス患者と近距離あるいは長時間接触し、感染した可能性が高い方。濃厚接触者は、罹患者との最終接触から14日間は隔離しながら健康観察をしなければならない。
- 接触者：濃厚接触者ほどではないが、新型コロナウイルス罹患者との接触歴があり、感染している可能性が否定できない方。接触者は必ずしも隔離対応の必要はないが、罹患者との最終接触から数日～1週間程度でPCR検査を受けるよう保健所より指示される。
※基本的に、濃厚接触者・接触者の判定は保健所の判断に委ねる。医療系職員・医療系学生の場合、別途、必要に応じて大学病院の感染対策チームが判断することがある。
- 感染源調査：新型コロナウイルス罹患者の感染源がわからない場合に、その方の所属する集団（職場・部活・サークル等）を対象にPCR検査を実施する調査
- 接触者調査：新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者・接触者を特定し、その後の感染連鎖を止めるための調査。最終接触から発症までの期間を考慮に入れ、濃厚接触者・接触者に対し、PCR検査が行われる。

医学部医学科において新型コロナウイルス感染症罹患・濃厚接触者・接触者が発生した場合の対応フローチャート



※大学のヒアリング調査では、接触者、最終接触日、接触時の状態(マスクの有無等)、自身の体調等について調査しますので、準備しておいてください。